

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース
★ハイライトよねやま130号★
2010年12月13日発行

1. 寄付金速報 — 単月では過去10年で最低 —

11月までの寄付金は前年同期と比べて4.3%増、約2,600万円の増加となりました。普通寄付金が0.3%増、特別寄付金が6.4%増と、普通・特別寄付金とも増加のまま推移しています。しかし単月で比較すると、直近10年の間で一番低い数字となりました。12月は例年であれば特別寄付金が一番多く納入される月です。今年も残りわずかとなりましたが、多くの留学生を支援するために引き続きご協力賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

2. ガバナーエレクト・次期地区米山委員長の合同セミナー開催

今年で7回目となるガバナーエレクト・次期地区米山記念奨学委員長合同セミナーが12月8日・9日、都内で開かれました。1日目は、2011-12年度のガバナーおよび地区米山委員長を対象とし、米山奨学事業の意義を実感していただき、理解を広げる成功事例が紹介されました。2日目は地区米山委員長を対象に、寄付増進につなげるためのより実践的な情報交換がなされました。また、1日目夕方は、田中作次R I 会長ノミニーを迎えての懇親会が開かれました。

【近藤R I 理事による基調講演】

米山奨学事業の創立から歴史を振り返るとともに、近年、単立った学友が各国でロータリークラブを創立するなど、成果が次々と花開いており、日本のロータリーにとって最も誇るべき活動であると強調されました。

【1日目その他のプログラム】

長年日本語教師をつとめ、留学生事情に詳しい磯田郁子氏(第2660地区米山委員長)は、「留学生受け入れの実情とロータリアンが望む奨学生とのギャップ」と題し、「中国人はもう裕福だから採用する必要がない」、「奨学期間が終わったら連絡がない」といった声に対する持論を展開。また、坂下事務局長から、2012年より試行予定の海外応募者対象奨学金、公益法人改革についての説明がなされました。懇親会では、事業理解を目的とした米山O×クイズが行われ、好評を得ました。

【2日目地区委員長セミナー】

仁田一也副理事長の「寄付増進の第一歩を考える」と題した講演のあと、参加者全員が4グループに分かれ、「地区の実情および寄付増進の第一歩を考える」をテーマにグループディスカッションが行われました。つづいて金子千侍副理事長が「知的国際貢献型奨

学事業の意義」について述べたあと、最後に活発な質疑応答がなされました。

3. 留学生対象の就職相談会を開催 —東京米山友愛RC—

米山学友を中心に設立された国内初のロータリークラブ、東京米山友愛RCが11月27日、初の本格的な奉仕活動として、外国人留学生対象の就職相談会を開催しました。会場となった電気通信大学の学生や首都圏の大学・大学院に通う米山奨学生・学友など、就職を控えた37人の留学生が参加。日本で就職した米山学友らもボランティアで協力し、会員とともにグループディスカッションに加わって、学生たちからの相談や質問に応じました。

参加した学生からは、「いろいろなアドバイスが聞けてとても良かった」「進学か就職か迷っていたが、解決できた」「就職活動において留学生ならではのアピールポイントが役に立った」と好評で、次回開催要望の声が多く聞かれました。

この企画の発起人で同クラブ会員のワンマニ・チャンニャケムさん(ラオス/2006-08/東京府中RC)は、「自分自身、学生の時に欲しかった企画でした。これからも学生と社会人の先輩との出会いの場をつくり、考えるきっかけを提供していきたい。留学生への支援は、いろいろな国籍、留学経験をもつメンバーが集まるこのクラブならではの奉仕活動。クラブ独自の強みを生かし、さらに発展することにもつなげていきたい」と語りました。

4. 米山学友が韓国ソウルRCの会長に就任

1927年、韓国で最初に創立されたソウルRCは、ソウルで唯一、英語を公用語とする国際色豊かなクラブです。今年7月、このクラブの会長に、米山学友の白哲鎬(ペク・ Chol Ho)さん(1989-91/横浜鶴見西RC)が就任。白さんは、鶴見大学歯学部博士課程在学中に米山記念奨学生となり、91年に学位取得。現在は矯正歯科医院院長として活躍しています。

【『友』1月号よねやまだよりにも同記事を掲載します】

《白さんからのメッセージ》

「奨学金がなかったら、留学生生活は大変苦しかったことでしょう。今も感謝の気持ちでいっぱいです。ロータリアンとして、恵まれない人々や貧しい国への奉仕プロジェクトに励むことで、その恩返しをしたい。日本のクラブとの活発な交流も目指しています。韓国出張の際は、ぜひソウルRCにお立ち寄りください!」

2011年 1月6日(木)

第 23号

本日のプログラム	ゲスト卓話(三次市長 村井政也 様)
次回例会	1月13日(木) 12:30~ 三次商工会議所
次回プログラム予告	年男卓話

例会記録・・・12月16日

- 点 鐘・・・・・・中川筆之 会長
- ソング・・・・・・「君が代」「我等の正業」

会 長 挨拶 ■中川 筆之 会長



失礼します。一週間のご無沙汰でした。季節もやっと師走らしくなりました。今年一番の冷え込みです。健康にご注意ください。
さて、先の日曜日三次ライオンズクラブ主催の恒例の義士際が有り参加要請頂きましたので出席いたしました。今年はスタンスを変えてサングリーン発プラザ経由で鳳源寺参内の市中行列の行脚でした。セレモニーの中の来賓紹介で、我々ロータリーと同じような地区別の役員の紹介がありましたがほとんどの方が欠席されてまして少し寂しい雰囲気でした。26回目だと言われましたが長く続けるのは難しいようですが反対に止めるのもっと難しいと思います。
萬話です。本日は以上です

幹事報告 ■菅原 暢之 幹事

■会員推薦文書の回覧

■参加案内

国際ロータリー3690地区韓国地区大会（4月22～24日のツアー）
 米国ニューオーリンズでのRI国際大会（5月21日～25日のツアー）

出席報告 ■児玉 敏宏 副委員長

12月2日の出席報告					本日（12月16日）の出席状況			
会員数	出席者	Make-up	出席免除者	出席率	会員数	出席者	出席免除者	欠席
42	28	1	3	76.19%	42	27	5	11

Make-up 中川会員（ガバナー補佐会議）

委員会報告

■国際大会案内

■丸田広報記念誌部会長 写真撮影の案内（1月6、13日）

SAA報告 ■為石 肇 副SAA

スマイル27, 760円

前田 茂 ゴルフ同好会	母の葬儀ではお世話になりました。 12月2日のG12親睦ゴルフ残金を操入れます。ご協力ありがとうございました。
----------------	--

プログラム

総会

年次総会（議長＝中川会長）

●次年度理事・役員を選考

〈選考委員指名〉

谷岡（選考委員長）、今澤、山下、藤谷、小田聡之の各会員。（5委員で協議）

〈谷岡選考委員長から報告〉

慎重審議の結果、7名の理事の方が決定しました。お名前を発表します。

理事 中川筆之さん、小田大治さん、児玉敏宏さん、天野芳明さん、常光海信さん、明山晃映さん、山本和彦さん。以上の7名の方が決定しました。よろしくお願ひ致します。

（理事協議）

〈次年度理事・役員発表〉

次年度役員が決まりましたので発表します。

会長＝藤後敏彦会員、副会長＝丸田洋司会員、幹事＝石田光司郎会員、副幹事＝灘岡直隆会員、会計＝児玉常典会員。理事として小田大治会員、中川筆之会員、児玉敏宏会員、天野芳明会員、常光海信会員、明山晃映会員、山本和彦会員。以上12名です。



●藤後敏彦

次年度会長あいさつ

本来でしたら1年前にこの壇上に立っていた私ですが、中川さんには1年間、ありがとうございました。

やっとの思いで病院から脱出しました。来年7月から始まるわけですが、こういった期間を経て、いかに皆さんにお世話になってロータリーが成り立っているかをつくづく感じました。

次年度が始まりましたら一生懸命頑張ります。皆さんのご協力無くしてはできないと分かっています。まだ、委員長さんは決まっておられません。どうか、また頼み事に行きました折りには、どうかこやかに、前向きに検討いただきたいと思っています。きょうはありがとうございました。

●会計報告

12月8日までの状況をつづったものを回覧。確認ください。